

小児鼠径ヘルニアの診断、治療のため受診中あるいは受診経験のある 患者さんまたはご家族の方へ

臨床研究に対するご協力をお願い

愛媛県立中央病院では、上記の病気で受診された方の診療情報(カルテ情報)を使用して臨床研究を実施いたしております。本研究に該当する可能性のある方のご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。

本研究への協力を望まれない方や研究についての詳しい情報を希望される方は、その旨、以下の「問い合わせ先」までご連絡をお願いいたします。本研究へのご協力を望まれない旨のご連絡を頂いた場合は研究対象からは除外させていただきます。なお本研究にご協力いただけない場合にも患者さんの不利益につながることはありません。

【研究課題名】 小児腹腔鏡下鼠径ヘルニア修復術における術前抗生剤投与の必要性の検討

【研究の目的】

腹腔鏡下鼠径ヘルニア修復術において、手術直前に抗生剤を予防投与することが、手術に関連した感染症を減らすかどうかを明らかにすること。

【対象となる方】

小児鼠径ヘルニアの患者さんで、2017年1月1日から2022年6月30日の間に腹腔鏡下鼠径ヘルニア修復術を受けた方

【使用する検体・診療情報】

カルテ情報: 年齢、性別、身体所見、診療記録、手術記録、麻酔記録

【研究期間】 臨床研究審査委員会承認日から2023年12月31日

【個人情報の取扱い】

使用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

【研究責任者】

愛媛県立中央病院

小児外科 医長 宮寄 航

【問い合わせ先】

松山市春日町 83 番地

愛媛県立中央病院

小児外科 医長 宮寄 航

電話 089-947-1111 FAX 089-943-4136